



2011年9月23日

報道関係者各位

埼玉県川口市上青木 3-12-63
SKIPシティ国際Dシネマ映画祭事務局

「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2011」全上映プログラム チケットぴあ、セブンイレブン、サークルK・サンクス他で絶賛発売中！

開催当初より、世界に先駆けてデジタルシネマにフォーカスし、才能ある映像クリエイターの発掘・支援に取り組んできました「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭」(主催:埼玉県、川口市、SKIPシティ国際映画祭実行委員会ほか)は初の秋開催となり、今年で8回目を迎えます。芸術の季節に相応しく、次代を担う若手監督の作品紹介や輝かしい未来を持つ子どもたちによる映像制作企画など、多方面に向けて“夢”と“元気”を発信していくラインアップが勢揃いしました。

1 コンペティションは、エンタテインメント性に富んだクオリティの高い作品が集結！

<コンペティション> ■日時:10月9日 日曜日～10月15日 土曜日(会場:映像ホール、多目的ホール)

今年は、長編・短編ともに人間ドラマ、コメディ、ドキュメンタリーと多岐に渡る秀逸で厳選された作品が多数上映されます。

- 長編部門(国際コンペティション): ノミネート12作品の上映(応募:81の国と地域から494作品)
- 短編部門(国内コンペティション): ノミネート12作品の上映(応募:189作品)

2 オープニング作品に、ヌーリ・ビルゲ・ジェイラン監督最新作『昔々、アナトリアで』

<Dシネマの潮流2011>

■日時:10月8日 土曜日 14:00～(会場:映像ホール)

『昔々、アナトリアで』 監督:ヌーリ・ビルゲ・ジェイラン

(2011年/トルコ、ボスニア・ヘルツェゴビナ) ※日本初公開

※第64回カンヌ国際映画祭グランプリ受賞作品



©zeynofilm-nbcfilm

3 地域とより密着した企画で、国内外の良質な作品を提供するプログラムも充実

<SKIPシティ・セレクション> 国内外の映画祭・映画賞で称賛された作品を、埼玉県内企業・団体様のご協賛で上映。

■日時:10月12日 水曜日 17:00～(会場:多目的ホール)

『月あかりの下で～ある定時制高校の記憶～』バリアフリー版

(2010年/日本/115分/配給:グループ現代) 【上映協賛:川口ロータリークラブ】

埼玉県立浦和商業高校定時制課程に通う若者たちが、それぞれの事情を抱えつつもぶつかり、支え、寄り添いながら過ごした入学から卒業までを追った感動のドキュメンタリーをより多くのおみなさまにお届けするため、日本語字幕と音声ガイドによるバリアフリー上映を今年も実施いたします。



©グループ現代

『神々と男たち』 ■日時:10月11日 火曜日 13:30～(会場:映像ホール) ※日本語字幕のみ

(2010年/フランス/123分/配給:マジックアワー=C&Iエンタテインメント) 【上映協賛:株式会社しまむら】

『蜂蜜』 ■日時:10月14日 金曜日 13:30～(会場:映像ホール) ※日本語字幕のみ

(2010年/トルコ・ドイツ/103分/配給:アルシネテラン) 【上映協賛:セントラルモーターズ株式会社】

4 関連企画:SKIP シティ 彩の国ビジュアルプラザが推進する取り組みを紹介

●メイド・インSKIPシティ ■日時:10月11日 火曜日 16:00～(会場:多目的ホール)

<D-MAP2011製作発表>、<GO-allプロジェクト作品上映>など若手映像クリエイター支援プログラムの活動について最新動向を紹介します。新しい才能に出会えるプログラムです。

●彩の国 地域発信映画プロジェクト2011

■日時:10月13日 木曜日 14:00～(会場:産業技術総合センター 4F会議室)

映像による地域活性化の可能性について、埼玉県ロケーションサービス担当者、映像業界関係者によるパネルディスカッションを行うほか、埼玉県の魅力を映像で発信する短編映画『コバトNTHEムービー』の上映を行います。

●カメラクレヨン ～親子で楽しむ映画の世界～ ■日時:10月15日 土曜日 14:30～(会場:多目的ホール)

「映像ミュージアム」や「川口市子ども映画クラブ」が実施する映像制作ワークショップで子どもたちが作った短編映画やCM等を上映するほか、プロの指導により子どもたちがチャレンジする「吹き替えシネマ」の上映など、親子で楽しめるプログラムです。

上記のほか、今年も多彩なプログラムでお楽しみください。

- <招待作品> 『カルテット!』(監督:三村順一/配給:松竹)※2012年劇場公開の最新作
<シネマ歌舞伎> 『法界坊』(出演:中村勘三郎/配給:松竹)※英語字幕付き
<Livespire(ライブスパイア)> 『3大テノール 世紀の競演～特別上映版』(配給:ソニーPCL)
<特別上映> 『文化庁メディア芸術祭ネットワークス』

5 チケット情報 ～10月7日(金)までチケットぴあ店頭、セブンイレブン、サークルKサンクス等で発売中～

種類	前売券	当日券
オープニング・セレモニー券(『昔々、アナトリアで』上映)	800円	1,000円
コンペ作品1回券	600円	800円
コンペ作品3回券	1,500円	—
コンペ作品フリーパス券(有効期間:10/9～10/15 ※セレモニー入場不可)	3,000円	—
招待作品券『カルテット!』	1,000円	1,200円
シネマ歌舞伎券『法界坊』	1,600円	1,800円
Livespire(ライブスパイア)券『3大テノール世紀の競演～特別上映版』	1,800円	2,000円
SKIPシティ・セレクション券(バリアフリー上映含む)	800円	1,000円
クロージング・セレモニー券(短・長編グランプリ受賞作品上映)	600円	800円

※「文化庁メディア芸術祭ネットワークス」、「彩の国地域発信映画プロジェクト2011」、「メイド・イン SKIPシティ」、「カメラクレヨン」は入場無料(映画祭公式ウェブサイトにて事前登録制 → <http://www.skipcity-dcf.jp/>)。

～ 本件に関するお問い合わせ窓口 ～

SKIPシティ国際Dシネマ映画祭事務局

- 広報担当: 松永(まつなが)
■ 電話: 048-263-0818 FAX: 048-262-5635
■ E-mail: press@skipcity-dcf.jp

～ 素材データのご提供・プレスIDパス発行について ～

ImageNet(www.image.net)からダウンロード可能です。
それ以外でご入手希望の方は、左記までご連絡ください。
また、映画祭期間中にご利用可能なプレスIDパスのお申込みは公式サイト(www.skipcity-dcf.jp)よりお願いいたします。